

取組の概要

取組の概要 : 二条大麦における高品質化
(ビール麦合格率の向上)

計画作成主体 : 下関市農業振興協議会

対象品目 : 二条大麦 (産地面積:34.4ha)

主な取組主体 : (有)アグリ永田郷、(農)吉見ファーム

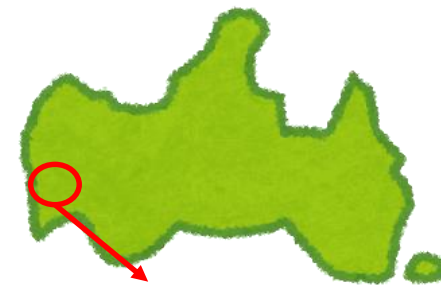
成果目標 : 販売額の10%以上の増加

助成金の活用 : 生産支援事業 (乗用管理機等のリース
状況 導入)

ポイント

実需者からのビール大麦の生産量の増加と品質向上の要望に応えるため、機械の導入により管理作業を適期に実施。
併せてビール加工適性の高い品種への品種転換の実施。

地区の概要



山口県下関市
旧下関市西部地区

産地の現状と目標

〈現状:H27年度〉

作付面積 : 31.6ha
販売額 : 8,540円/10a

〈目標:H30年度〉

作付面積 : 34.4ha
販売額 : 9,480円/10a



推進体制

関係者 (下関農業協同組合、下関市、山口県下関農林事務所) が一体となり、事業を推進。

地域における独自の取組

〈主な取組〉

- 品種転換に係る栽培講習会の開催
- 適期作業の実施に向けた機械講習会の開催
- 流通関係者等を交えた品質検討



事業効果

- 機械導入による適期作業の実施及びビール加工適性の高い品種への切替によりビール大麦の出荷等級及び単収の向上。
- 高品質化・安定生産の取組の推進により実需者の需要に対応し、産地の競争力を強化。

～二条大麦の販売額～

